

# (案) 西<sub>区</sub>

快適なくらしと、豊かな自然や食が調和する、  
住み心地のよいまち



※掲載している写真は今後差し替える可能性があります。

## 区の特徴

区内は鉄道沿線や幹線道路沿いを中心に良好な住宅地が形成され、南側一帯には広大な農地が広がっており、都市部と農村部がバランスよく存在しています。また、信濃川・中ノ口川・西川・新川といった河川、佐潟・御手洗潟といった潟、日本海などの水辺環境が多く存在しています。あわせて、高度な学術研究機関としての大学等も複数立地しております。

## 区の概要

### ① 地勢

西区は、本市の信濃川及び関屋分水路以西に位置し、北には日本海があり、河川や潟などの豊かな水辺環境があります。北西部には海岸砂丘地があり、南東部は平野となっております。

区内の土地利用については、宅地が20.3%、農地が48.2%となっております。



西区坂井輪地区の街並み

### ② 産業

幹線道路沿いには、多くの商業店舗や物流団地のほか、新たな工業団地が整備され、雇用機会の確保と地域経済の発展を支えています。また、古くからの商店街があり、地域に親しまれています。

農業分野では、稲作を主体としながら畑作も盛んで、国の地理的表示(GI)保護制度登録産品の「くろさき茶豆」や食と花の銘産品の「いもジェンヌ」「新潟すいか」「やわ肌ねぎ」のほか、赤塚の大根などが県内外に知られています。

### ③ 交通

主要道路は、区の東側を南北方向に北陸自動車道が通り、新潟西IC・黒埼スマートICがあるほか、国道8号が黒埼地区を横断しています。東西方向には国道116号や西大通などの幹線道路が坂井輪地区、西地区を横断しています。

鉄道は、坂井輪地区、西地区を横断し、JR越後線の駅が7つ設置されています。バス路線も主に東西方向の幹線道路を中心に、市の中心部と結ばれ、南北方向のバス路線は区バスが担っています。

- \* 区バス…………… 政令市移行による区政の導入に伴い、区役所までの新たな移動ニーズや区のまちづくりに対応するため、区ごとに検討した路線を運行するバス。
- \* 地理的表示(GI)保護制度 …… 品質並びに社会的評価その他の確立した特性が産地と結びついている特産品について、その名称を知的財産として国が保護する制度。くろさき茶豆は平成29年に枝豆として初めて登録された。
- \* 食と花の銘産品 ……………… 新潟市が自信を持って全国に誇る自慢の農畜水産物を指定し、全国に向けて発信している。

## 区の将来像

快適なくらしと、豊かな自然や食が調和する、住み心地のよいまち

## 目指す区のすがた

### 人と人がつながり、支え合うやさしいまち

- 地域の中で人と人とのつながりを大切に、誰もが元気で健康的に生活できるまちを目指します。
- 子どもたちの健やかな育みを応援する、やさしいまちを目指します。



こぼとの会

### 安心・安全で快適に暮らせるまち

- 日頃から災害に備えやすく助け合える地域づくりを進めます。
- 先人が守り育てた水辺環境などの豊かな自然を未来に引き継いでいきます。
- うるおいとゆとりのある快適な住環境づくりを進め、明るい笑顔で住みたい・住んで良かったと思えるまちづくりを目指します。
- 地域の産業を応援し、働きやすい、暮らしやすいまちづくりを進めます。



防災訓練

## 区ビジョン基本方針

### 豊かな自然と食を楽しめるまち

- ラムサール条約湿地の佐潟、海、砂丘、緑の田園風景などの四季折々の魅力を発信し、自然を楽しめるまちを目指します。
- 魅力的な農産物の生産とブランド化を進め、地域の活性化につなげます。  
また、食でつながる一体感の醸成と地域への愛着を育みます。



ラムサール条約湿地の佐潟

### 区民が主役の活力あるまち

- 自治会・町内会、地域コミュニティ協議会など、地域における自治を進め、区民と区役所が共に地域課題に取り組みます。
- 大学、公民館、図書館などの学びの場を活用し、地域に根差した学び合いを応援するとともに、豊かなまちづくりに向けて多様な連携を深めていきます。
- 地域の歴史や音楽などの文化活動や、スポーツなどに親しむ人を応援し、区の活力につなげます。



出動！西区地域盛り上げ隊でのワークショップ

\*ラムサール条約 … 正式名称は、「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条例」。締約国には、各湿地の管理計画の作成・実施、各条約湿地のモニタリング、湿地の保全に関する自然保護区の設定、湿地の保全管理に関する普及啓発・調査などが求められる。